



前回に引き続き **リポジトリ閲覧数No.1**『看護系学部の臨床実習における学生のストレス』筆者

教養教育センター人間科学科

心理学・行動科学分野

## 藤澤美穂先生にインタビュー



### Q3. 実習における学生のストレスを軽減するため、先生の考える理想の指導者像は？

実習内容に関して適切な指導をおこなうことはもちろんですが、学生のおかれた状況や環境についても想像できることが大切と考えています。私は臨床心理士・公認心理師ですが、実習現場に入るときの緊張感は、今でも覚えています。そして、臨床現場で他職種の信頼を得ながら仕事をしている先輩心理職から「学生は、現場にいるということだけで、大変だよ」と声をかけられたことに、大変励まされました。学生の心境を理解しようと努めながら、その学生なりの頑張りを認め、声をかけ、そして必要な助言をおこなえる指導者が望ましいと考えます。

### Q4. 先生のストレス解消法を教えてください。

推し研究者の応援です。コロナ禍以降オンラインで受講できるセミナーが増えたことの恩恵を受けています。私の推しは心理学領域ではない研究者で、研究以外の活動もある先生なので、私にとっては自分の専門以外の思考にふれる機会となり、良い気分転換になっているのだと思います。また応援するという行為自体の高揚感も味わっています。推し活、楽しいです。

### Q5. 実習を迎える学生に一言お願いします。

体調管理をし、生活リズムを整え、臨んで欲しいと思います。実習としての学びを提供して下さる、患者さん、現場の多くの職員、実習指導者、教員の理解があってこそその実習であることを忘れずに、ぜひ多くのことを体験し、考える時間にしてほしいと願っています。応援しています。

めいも推し活  
はじめようかな～



## めいちゃんの モコモコ日記



梅雨明けすると、真夏がやってきますね。

皆さんは、真夏の熱帯夜をどのようにしのいでいますか。

昔の人たちは「三尺寝」といって、暑い日中は少しの間お昼寝をして、疲れをいやしていたそうです。

私は、夕方涼しくなった頃に薬草園をお散歩するのが大好きです。マスク生活前は、植物の香り含んだ風の中にいると気分爽快でした。またあの風の香りを楽しみたいなあ。



## ランキング!

2022.3~2022.6

### 閲覧数

- ①「看護系学部の臨床実習における学生のストレス」  
藤澤 美穂 ほか(人間科学科心理学行動科学分野) **281回**
- ②「倫理事例検討会後の看護師の意識と行動の変化」  
(日本看護学会論文集) 菅野 礼子 ほか(看護部) **180回**
- ③「看護系学部における実習ストレスへのサポートに関する文献検討」藤澤 美穂 ほか(人間科学科心理学行動科学分野) **100回**

### ダウンロード数

- ①「看護系学部の臨床実習における学生のストレス」  
藤澤 美穂 ほか(人間科学科心理学行動科学分野) **966回**
- ②「岩手医科大学の軌跡(1): 草創期をふりかえる」  
平林 香織 ほか(当時人間科学科文学分野) **949回**
- ③「全身麻酔導入時に発症したロクロニウムによるアナフィラキシーショックの1例」四戸 豊ほか(口腔顎顔面再建学講座歯科麻酔学分野) **332回**



発行：岩手医科大学附属図書館

E-mail : repo@j.iwate-med.ac.jp

TEL : 019-651-5110(ダイヤルイン) (内線)内丸図書館 #2303, 矢巾図書館 5361

